

平成17年度 和歌山県文化奨励賞

よし だ まさ お
吉 田 昌 生

住 所：和歌山県海南市

出 身 地：和歌山県海南市

生 年：昭和11年

◎業績及び経歴

昭和34年国学院大学卒業後、県内の高校教諭として勤務のかたわら、「紀伊万葉の会」代表、紀州語り部の会の代表世話人として、熊野参詣道の顕彰と語り部の養成に貢献する。

昭和61年、和歌山県観光ガイド専門員「紀州語り部」制度発足時より、「紀州語り部」として和歌山県観光連盟に登録され、ガイド活動に従事、平成2年には、代表世話人として、日頃の活動状況や情報の意見交換をするための「紀州語り部の会」発足を呼びかけ、今日の紀州語り部の活動の礎を作った。

また、熊野古道五鉢王子のうちの1つであった藤白(代)王子(神社)の宮司として、熊野古道に係る情報の発信やその保全活動に尽力されている。

南紀熊野体験博を1年後に控えた平成10年に、一般の人が歩く際の手助けにと『熊野古道ガイドマップー熊野への道ー』(向陽書房発行)を出版するとともに、5度目の大阪天満橋から本宮までの熊野九十九王子めぐりに挑み、熊野古道の最新状況を盛り込んだガイドブックを再発行するなど、熊野古道の保全活動や情報発信を通して、本県文化の振興に寄与している。

■現在

藤白神社宮司

紀州語り部の会代表世話人

神社本庁近畿地区講師

■主な表彰歴等

平成3年 和歌山県教育研究奨励賞

平成8年 和歌山県教育功労賞

平成8年 和歌山県神社庁表彰

平成9年 和歌山県観光連盟会長表彰

平成13年 神社本庁表彰

平成16年 日本観光協会関西支部長表彰